

次期長野県循環器病対策推進計画のロジックモデル(案)について

【前提】

- 第8次長野県保健医療計画に、第2期長野県循環器病対策推進計画を統合します。
- 現計画(第1期)から大きく変更しません。
- 医療計画における5疾病の計画では、ロジックモデルを導入する。循環器では、脳卒中と心疾患で別のロジックモデルを作成します。
- 循環器病対策推進基本計画(参考資料2)や医療計画作成指針等(参考資料3～4)を踏まえ検討します。

【ロジックモデルとは】

- 「ロジックモデル」とは、上位の目的とこれを達成するための手段(下位の目的)の連鎖する関係を図式化したものです。
- 右(上位の目的)から左に向かって、検討することが重要です。
- ロジックモデルを作成することが、計画の本文を作成することにつながります。
- 指標は、代表的な指標に絞る予定です。

【ロジックモデル(事務局案)の説明】

ロジックモデル(事務局案)は参考資料1をご確認ください。

